



【分科会 I】 15:15～17:30

① 医療機関における精神保健福祉士の役割 A

司会 : 鶴田弘行 (刈谷病院) / 柏木一恵 (浅香山病院)

- ①-1 精神障害のある人々の生活問題と精神科入院
○風間康子 (Y M C A福祉専門学校)
- ①-2 精神科診療所における精神保健福祉士 (P S W) の役割 ~16年間の実践を通して~
○西尾芳州
- ①-3 一般病院内にある精神科の現状と課題 ~職場復帰から家庭復帰そして~
○宮田 仁 (N T T東日本伊豆病院)
- ①-4 精神保健福祉士の役割についての考察
~心身合併症センターでの取り組みからみえてきたもの~
○川瀬愛紀子・久留 崇・小栗和美・木下了丞 (麻生飯塚病院)
- ①-5 支援者主体に偏りがちな関わりについて考える
○国府田まゆみ・菅野美和・花村智紀・松本直行 (栗田病院)
- ①-6 成田赤十字病院における地域連携ケース検討会議について
○奥山宏一 (成田赤十字病院)

② 医療機関における精神保健福祉士の役割 B

司会 : 中神洋二 (南豊田病院) / 小関清之 (木の実町診療所)

- ②-1 精神科救急・急性期病棟での実践報告 ~P S Wの視点から~
○佐野朝子・青木大輔・杉山智子・大川 恵・澤野文彦・日野黎子 (沼津中央病院)
- ②-2 病棟でのグループ活動やプログラム活動を実施して見えてきたこと
○郷原真知子・田村真実子・佃 正信・藤澤由美・佐藤江梨子・佐川芳朗・塩入雄佑・橋本祐子 (関西青少年サナトリウム)
- ②-3 情報伝達技術を使って気楽に社会体験したことの効果
~ホームページ作成グループ「Hozmedia (ホヅメディア)」~
○吉川知恵・城田晴夫・永野惣一・樹所小百合・遠田 諭・西川典芳・穂積 登 (医療法人社団慶竹会 ほづみクリニック デイケア)
- ②-4 精神科医療が地域に理解されるためのP S Wの役割
○土志田 務 (南伊豆病院)



- ②-5 病院における精神保健福祉士の今日的課題 ～インタビュー調査による検討～
○岩本 操（武蔵野大学）松本直樹（井之頭病院）高井綾子（虹のセンター25）

③ 地域の中での協働、地域づくり

司会 : 円谷俊夫（愛知県精神保健福祉センター）

柴山久義（静岡県中部健康福祉センター）

- ③-1 名古屋市北区における地域ネットワークづくり活動の展開
○新井康弘・小山裕子（こころとくらしのサポートセンターなないろ）佐野知枝（作業所 どんぐりの家）鈴木陽子（楠第一病院）大村真理（北メンタル・クリニック）
- ③-2 明石市におけるソーシャルアクションの展開（第2報）
○徳田 篤（長田むつみ会）阪田憲二郎（神戸学院大学）青木聖久（日本福祉大学）足立麻子・笠井俊吾（サポートセンター西明石）佐藤江梨子・橋本祐子（関西青少年サナトリウム）河野康政・矢根秀憲（かもめクリニック）
- ③-3 民生児童委員の精神障害者に対する意識調査について
○伊藤陽子（川口会病院）鈴木裕子・原田正美・藤田 尚・荻原真由巳（菊川市立総合病院）
- ③-4 地域生活を行なっている精神障害者の金銭・貴重品管理について
○中川さゆり（地域生活支援センタープラザ）岩崎 香（順天堂大学）伊東秀幸（田園調布学園大学）上野容子（東京家政大学）坂本智代枝（大正大学）金成 透（鈴木慈光病院）三澤孝夫・澤 恭弘（国立精神・神経センター武蔵病院）宮崎まさ江（長野大学）伊藤亜希子（東京武蔵野病院）
- ③-5 多機関が参加して行うピアサポーター養成講座の取り組みと課題
○村上貴栄（関西医科大学附属滝井病院精神医療総合センター）村井彩乃（医療法人加洋会加護野神経クリニック）出口珠紀（社会福祉法人明日葉 小規模通所授産施設まんまる）中居綾子（社会福祉法人明日葉 小規模通所授産施設すみれカンパニー）

④ 行政の中での精神保健福祉士の活動

司会 : 本田英夫（名古屋市千種保健所）／池末美穂子（マインドはちおうじ）

- ④-1 半田市における精神障害者地域生活支援の現状と課題
○前山憲一（半田市福祉部福祉課）
- ④-2 東海村での活動報告
○中野正人（東海村社会福祉課）



- ④-3 精神衛生法における精神衛生相談所の機能に関する考察 ～活動実態の検討から～
○末田邦子（金城学院大学）
- ④-4 精神障害者ホームヘルプサービスの課題
～「精神障害者ホームヘルパーフォローアップ研修」から～
○船崎初美（愛知県一宮保健所稲沢支所） 渥美浩子（NPO法人地域精神保健福祉支援ネットワーク駒来の家、日本福祉大学）
- ④-5 「社会的ひきこもり」問題と地域精神保健福祉活動の課題
○長谷川俊雄（愛知県立大学）

⑤ 社会復帰施設などの取り組みA

司会 : 三浦博幸（社会福祉法人愛恵協会 援護寮あい）

廣江 仁（就労支援センターMEW）

- ⑤-1 援護寮たまこヒルズにおけるリハビリテーションの成果と課題
○樫山菜穂・古賀博紀・黒田和代・遠藤智仁・宮田 清・加藤恵愛・中村哲郎・塩入祐世（援護寮たまこヒルズ）
- ⑤-2 施設利用者の施設生活の充実を目指した施設環境づくり
～PEAP（ピープ：Professional Environmental Assessment Protocol）を使った取り組み～
○木津英昭（生活訓練施設 こころの風 元気村）
- ⑤-3 当事者活動とエンパワーメント・アプローチ
○佐々木哲二郎（NPO法人ウイングかべ、IWA D環境福祉専門学校）
- ⑤-4 それぞれの自立 ～自分らしく生きる～
○山本幸博・大澤 滋・下村洋介（小規模通所授産施設ジョイント・ほっと）
- ⑤-5 地域生活支援センターを拠点とした地域ネットワークづくりの取り組み
○中本明子（地域生活支援センターむ～ぶ） 森 克彦（地域生活支援センターアンダンテ）
川井邦弘（地域生活支援センターゆい） 豊坂民雄（堺市西保健センター） 藤井達也（大阪府立大学） 辻井誠人（大阪人間科学大学） 栄 セツコ（桃山学院大学）



⑥ 養成と卒後教育 A

司会 : 雲川伸正 (西山クリニック) / 田村綾子 (丹沢病院)

- ⑥-1 養成教育機関における「精神保健福祉援助実習」の開講実態とその課題
～開講環境および機関＝実習生のマッチング過程に関する調査から～
○松宮透高 (川崎医療福祉大学) 河村順子 (川崎医科大学付属病院)
- ⑥-2 実習生・実習指導者・実習担当教員の三者で作り上げる実習の過程
～実習報告会の実践より～
○村上佳子 (愛媛医療福祉専門学校)
- ⑥-3 静岡県精神保健福祉士協会が実施してきた研修からみえてきたもの
○澤野文彦 (沼津中央病院) 菅原小夜子 (榛原総合病院) 溝口正浩 (三島心療内科クリニック) 松本多加弘 (ポコ・ア・ポコ) 原田まゆみ (静岡市こころの健康センター) 三谷美貴子 (伊豆函南病院) 柴山久義 (中部健康福祉センター) 原田正美 (菊川市立総合病院)
- ⑥-4 新人PSWに伝えたいこと ～石橋病院医療相談室新人研修プログラムを通して～
○清水恵理・小河原大輔・宮腰恵子 (医療法人 北仁会 石橋病院)
- ⑥-5 あなたの心は満たされていますか? ～ES (PSW) 満足を高める取り組み～
○岡部正文 (米山自在館) 遠山由紀子・池田貴夫・西川弘美・中野志穂・渡辺鮎子 (柏崎厚生病院)

⑦ 精神障害者の権利擁護

司会 : 杉本 寛 (さざなみ 憩の家) / 伊東秀幸 (田園調布学園大学)

- ⑦-1 精神医療審査会における精神保健福祉士の役割
○篠原由利子 (平安女学院大学人間社会学部福祉臨床学科)
- ⑦-2 精神科医療における精神保健福祉士の担う権利擁護活動
～千葉県内精神科病院に勤務するPSW調査を中心に～
○四方田 清 (千葉県精神保健福祉センター)
- ⑦-3 司法分野における精神保健福祉士としての新たな課題
～社会復帰調整官業務を通じて見えてきたこと～
○垣内佐智子 (高知保護観察所)
- ⑦-4 日本史における精神障害者の呼称についての考察
○高橋健太 (支援センターコスモールいこま) 辻井誠人 (大阪人間科学大学)
- ⑦-5 精神障害者施設コンフリクト発生における地域性
○野村恭代 (日本福祉大学大学院)



⑧ 自由演題A

司会 : 瀧 誠 (愛知淑徳大学) / 大塚淳子 (常務理事)

- ⑧-1 地域に根ざした園芸介在療法・園芸福祉の試み
○齋藤義明 (NPO法人グリーン・ピープル・スポット)
- ⑧-2 PSWの専門価値と個人が持つ価値の実践への影響について
○木下英奈 (耕房“輝”)
- ⑧-3 精神障害者福祉のアセスメント
～わかることが援助のはじまり～ 研究会活動を通して
○鈴木 宏・伊澤紀明 (刈谷病院) 最上祐代・辻川幸博・佐伯知加子 (京ヶ峰岡田病院) 大村真理 (北メンタル・クリニック) 土居浩子 (かきつばたワークス)
- ⑧-4 PSWの専門性インタビュー調査報告 ～価値に焦点を当てて～
○大谷京子 (日本福祉大学)
- ⑧-5 ロサンゼルス郡ロングビーチ市のビレッジにおける地域生活支援
○樋渡 敏 (メンタルヘルスサポートセンター無心寮)